

## 医療・福祉行政の充実を



菊池 邦夫 議員

【質問】医療確保対策として地域医療の中心的役割を担う県立遠野病院は、医師の充足率が県下県立病院の中で最下位である。安心して地域医療が受けられるようにするには。

〔市長〕県立遠野病院、一般開業医院、直営診療所との連携により、充実に向けた医療環境を構築していく。遠野型助産院ネットワーク構想も年

内運営を目的に取り組みを進めていく。

【質問】総合防災センター整備構想は。

〔市長〕市民の暮らしの安全を守る施設として整備するものだが、確率の高い宮城県沖地震、三陸沿岸津波被害が発生した場合の救援救助が可能な後方支援基地を国、県に働き掛けていく。

【その他質問事項】

- ・少子化対策についての今後の対応は。
- ・遠野市景観計画の策定に伴う施策の取り組みは。
- ・総合給食センター構想について。

## 総合給食センター構想は



荒川 栄悦 議員

【質問】PFI事業（民間資金の活用）による総合給食センター構想は。

〔市長〕現在検討している総合給食センター建設計画は、本来のPFI事業である民設民営型も考えたが、食育推進法による補助金と合併特例債を活用した方法が一時的な財政負担を伴うものの、交付税措置が見込まれ財政負担が

一番低くなることから、PFI事業のメリットを生かした公設民営型で検討を進めていく。

【質問】環境条例について、条例が効率的、効果的に適用されているか。

〔市長〕条例に関わるトラブルがあったことを重く受け止めている。人と自然との共生を目指し、“もったいない精神”で条例についての認識を深め他課との連携を強化する。

【質問】（仮称）遠野市市民協働条例を制定しては。

〔市民センター所長〕策定した「みんなで築くふるさと遠野指針」の中にある協働の精神で地域づくりに取り組む。

## 入札制度について



伊藤 庄吉 議員

【質問】京都議定書の唱えている二酸化炭素の削減で主役である森林のCO<sub>2</sub>の吸収作用であるが、その森林が悲鳴を上げている。市民が森林の整備に90%の補助金の措置を認識していないのではないか。広報等で周知を図るべきと考えるが。

〔市長〕森林づくり座談会を開き「とおの里山美林推進事業」への参加などで呼び掛けていく。

【質問】談合の防止を目的とした一般競争入札の制度を導入したら市内の経済は、また、地元業者はいかになる立場になるのか。大手ゼネコンと太刀打ちできるのか。

〔市長〕入札の適正化、談合による指名停止の強化等を図りながら、地域経済の活性化、市内業者育成、雇用の確保等を勘案し、透明性・公平性を確保しながら、今後とも指名競争入札を主体に工事発注を行う。

【その他質問事項】

- ・木工団地の事業体の安定経営について。
- ・アストが進める特産品の成果は。

## 国民格差の拡大は深刻では



小松 大成 議員

【質問】国民格差の拡大は重要な政治課題である。市民生活においてもその影響は深刻化しているが、市長はどのようにとらえるか。

〔市長〕都市と地方、県内でも中央部と沿岸部、また諸々の状況から格差が広がっていると認識している。当市の市民所得は県内でも低位にあり底上げをはかることが

基本的課題である。

【質問】マスコミで誘致企業が正社員を雇用せず不安定雇用により営業している実態が報道された。誘致企業には正規雇用を確約させるなどの対策が必要である。

〔市長〕他県において多額の補助金を出しながら雇用の場につながらなかったケースがあることは承知している。対応を誤らないよう努める。

【その他の質問事項】

- ・国民健康保険税の引き下げは。
- ・資格証明書の発行が異常に多い原因は。
- ・障害者自立支援法施行による当事者の実態は。
- ・耐震診断の加速化と耐震工事への支援を検討すべきでは。